

養父市記者発表資料（資料配布）

養父市記者発表資料（資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
12月7日（木）	市民生活部 関宮地域局	079-667-2331	局長 田村 英幸 （主幹 岩佐 英行）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

日本精鉱株式会社より自然金の寄贈について

この度、日本精鉱株式会社より同社が所有する中瀬自然金を、養父市に寄贈していただくことになりました。日本精鉱株式会社は、金・銀・アンチモン等を採掘した中瀬鉱山を昭和44年の閉山まで経営してきました。中瀬鉱山は、日本最大の自然金を産出する鉱山として有名です。現在も日本精鉱株式会社中瀬製錬所では国内最大規模でアンチモンの加工等を行っています。

平成29年4月、日本遺産に認定された「播但を貫く、銀の馬車道 鉱石の道」では、中瀬鉱山と中瀬鉱山町が認定されています。養父市・中瀬地区・中瀬金山会・日本精鉱株式会社の連携により、日本遺産である中瀬鉱山を活かした地域づくりを進めるため、自然金を寄贈して頂けることになりました。

つきましては、下記の日程で寄贈式を行いますので、取材等を頂きますようご案内をいたします。

記

- 日時 平成29年12月15日（金）
午後2時10分～2時30分（式典）
※写真撮影は式典中できます。
取材については式典後お願いします（約15分程度）
- 会場 養父市役所 本庁舎 2階 市長室
- 出席者 日本精鉱株式会社代表取締役社長 ^{わたなべ みちふみ} 渡邊 理史 氏（東京本社より来庁）

日本精鉱株式会社取締役中瀬製錬所長 ^{わかばやし たけのり} 若林 武則 氏

養父市長 広瀬 栄

- 寄贈資料について
 - 寄贈物：日本精鉱株式会社所有の自然金 1点
 - 概要：以前、中瀬鉱山より採掘された自然金。特徴は中瀬自然金の特徴である石英脈の晶洞中に金が種々の形状で析出している。
 - 形状：約12cm（横）×10cm（縦）×10cm（奥行）。重量1.23kg
 - ※写真添付
- 問合せ 養父市市民生活部 関宮地域局 担当：岩佐
電話：079-667-2331

養父市 記者発表資料（発表・資料配布）

発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
12月7日（木）	商工観光課	079-664-0285	課長 柳川 武 主幹 藤原 淳二
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 <small>※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。</small>			

とがやま温泉PFI事業検証報告会の開催について

平成29年11月30日をもってPFI（プライベート・ファイナンス・イニシアティブ）方式を活用した「とがやま温泉天女の湯」が終了し、12月1日より指定管理施設として若杉高原開発企業組合へ引き継がれました。

当温泉施設は、平成14年12月14日に全国初のPFI方式を活用し温浴施設としてオープンしました。とがやま温泉は「保健福祉医療の町」の顔として、優れた療養温泉を活用し、リハビリ的な要素を入れた車いすでも入浴できる「ケア浴場」を備えた施設として整備されました。

平成14年から平成29年までの15年間で125万人の入り込み客があり、市内観光施設の入り込み数ではtop5に入る優良な施設となりました。

療養温泉として優れている温泉には鉄分やマンガンなどが含まれ、カルシウム凝固物が発生し、温浴施設の設備維持、修繕に多額の費用がかかり、平成17年には大規模修繕を行い、継続的に営業した結果、温泉の泉質や施設内でのサービス等が評価され、「2016-17年中国・兵庫エリア天然温泉シールラリーゆらん」のランキングで泉質第2位、総合ランキング第3位に選ばれました。

温浴施設として高い評価を受け、また現在では空港事業などで採用されているコンセッションの先鞭となったPFI方式を活用した「とがやま温泉」の15年間のレビューを下記の日時に検証報告会として開催します。

記

日時 平成29年12月15日（金）13:00～14:00

場所 養父市役所本庁 3階 当局控室

報告者 公益財団法人 都市化研究公室 理事長 光多 長温

参集者 ・養父市長 広瀬 栄

・とがやま温泉株式会社 代表取締役

キタイ設計 常務取締役 八木 紀明

・但南建設株式会社 衣川 義弘

・若杉高原開発企業組合 辻 隆

養父市記者発表資料（発表・資料配布）

養父市記者発表資料（発表・資料配布）			資料番号
発表日	担当部課（室）名	電話（内線）	発表者職氏名 （担当者職氏名）
12月7日（木）	市民生活部大屋地域局	079-669-0120	大屋公民館長 杉本 彰洋 （主事 岩見ちはる）
【報道解禁】新聞： 月 日（ ）朝刊 テレビ・ネット： 月 日（ ）時 ※記載がない場合は、発表時をもって報道解禁とします。			

「第10回おおやでっかい夢の書き初め会」の開催について

1 事業内容

（1）日時

平成30年1月13日（土） 13:30開演

（2）主催者

おおやホール文化振興会・養父市立おおやホール

（3）会場

養父市立おおやホール 兵庫県養父市大屋町山路7番地

（4）内容

参加者全員で2018cm×2mの大きな和紙に寄せ書きをします。
 八鹿高校書道部、大屋町在住の書家による書道パフォーマンスを行います。
 作品は1月15日から1月29日まで大屋市民センターロビーで展示します。

（5）参加費

無料

（6）問い合わせ先

養父市立おおやホール 079-669-0488（担当：岩見）

参考説明

中瀬鉍山（産地：兵庫県養父市）自然金の説明

中瀬鉍山の自然金は、石英脈中に輝安鉍などにもなって産出し、特に晶洞中に自然の美しい結晶が見られることもあった。鉍脈鉍床から産出する自然金としては、日本離れした立派な標本である。

自然金は、鉍業的には砂金と山金（鉍脈から産する金）がある。鉍脈から産する金は普通石英脈中に、微細な銀鉍物からなる「銀黒」にもなって産出し、よほど高品位の鉍石でない限り、肉眼で金粒が認められることは少ない。

※出典：『ポケット図鑑日本の鉍物』 監修（財）益富地学会館、解説藤原卓
成美堂出版発行 1994年 より引用